

産業用・公共用太陽光発電システム導入を 検討中の皆様に新提案!

折半
屋根用

マグモレン式ソーラー設置工法



マグモレン式ソーラー設置工法なら

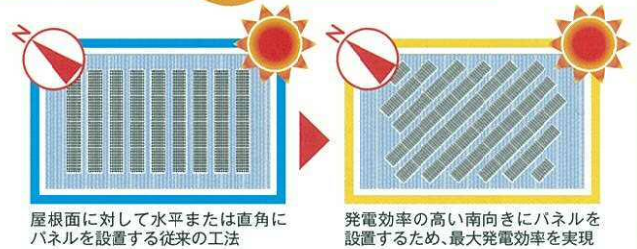
穴をあけずに磁石で固定! 設置向きを選ばず発電効率を最大限に!
脱着が簡単、移動可能!

「マグモレン式 折半屋根太陽光設置工法」

3 つの特徴

設置角度は自由自在、だから最適な発電効率を実現

マグモレン式太陽光パネル設置工法なら金具の角度を自由に変えられるので、屋根の向きに関係なく太陽光パネルを設置します。限られた屋根面積を有効に活用し、効率的な発電でコスト回収期間を最大限に短縮します。



屋根面に対して水平または直角にパネルを設置する従来の工法

発電効率の高い南向きにパネルを設置するため、最大発電効率を実現



脱着自在で持ち運び自由自在、だからフレキシブル

マグネットでパネルをとりつけるので、パネルのみを簡単に取り外し、屋根の点検、モジュールの単独交換がスムーズに行えます。また、現場に合わせた設置方法で、災害発生時にはパネルを避難所に移動し、電源確保にもご利用いただけます。

屋根に穴をあけずにパネルを設置、だから安心・安全

従来、太陽光発電システムの設置には穴をあけボルトで固定するため、屋根の劣化による雨漏りが発生していました。穴をあけずに磁石で太陽光パネルを設置する本工法は雨漏りの心配がありません。



■お問合せ



ユアサ商事株式会社

住環境マーケット事業本部 新エネルギー推進チーム

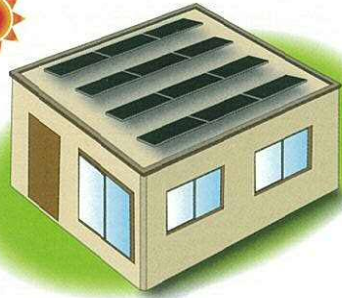
〒103-8570 東京都中央区日本橋大伝馬町13番10号

TEL.03-3665-6651 FAX.03-3665-6657

<http://www.yuasa.co.jp/magmoren/>

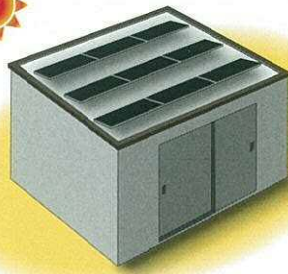
■お問合せ

災害時の電源確保にもフレキシブルに対応! 『マグモレン式設置工法』



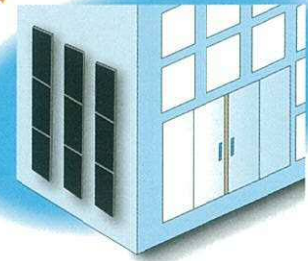
避難所・仮設住宅へ取付

『マグモレン式工法』なら通常は他の場所に設置してあるパネルを「避難所」や「仮設住宅」などに移設して臨時電源を確保することも可能。用途が完了すればまたもとの場所に戻すこともできます。



物置(防災用倉庫)に取付

「災害用品」の備蓄場所として現在急速に出荷数を伸ばしている「物置」。「マグモレン式工法」ならその屋根に太陽光パネルを設置することも可能。蓄電システムなどと組み合わせて準備しておけば、より安心です。



壁面への取付

最近注目の柔軟性の高い薄型太陽光パネルと『マグモレン式工法』を組み合わせ、壁などへの取り付けも可能。通常は屋根に設置してあるパネルを、冬期の積雪の多い時期だけ壁に移設するなど、柔軟な対応が可能となります。

幅広いご提案でお応えします『ユアサ商事グループの災害対応 取扱い製品』

産業用・住宅用 蓄電システム



リチウムイオンバッテリー
投光機

LED eco 充電電球



発電機



防潮板



コンテナハウス



災害用トイレマンホールカバー



ソーラーLEDバリカー



仮設トイレ



物置 (防災用倉庫)



産業とくらしに関わることなら、どんなことでもユアサ商事グループへご相談下さい。

『マグモレン式工法』国内最大級の災害救助型浚渫船『ビッグブルー』に採用

国内最大級の災害救助型浚渫船『ビッグブルー』



国内最大級の災害救助型浚渫船「ビッグブルー」にユアサ商事が提案するマグモレン式ソーラー設置工法が採用されました。船内に設置された太陽光発電システム(出力3kW)はマグモレン式ソーラー設置工法で取り付けられているためパネルの取り外しが可能であり、災害時に陸上での電力供給が可能となります。更に、エアにより自動的に立ち上がるテント「マクイクシェルター」や「AED(自動体外式除細動器)」も搭載されており、被災地での災害救助船としての活躍が期待されています。

本浚渫船は総合建設業の(株)大本組(岡山市)と港湾土木や浚渫工事に高い技術力を有する(株)青木組(東京都・広島県尾道市)共同保有により建造され、国際戦略港湾整備に伴う浚渫工事に活用する一方、東日本大震災の復興事業に伴う航路・泊地の浚渫に協力していく方針が示されています。



船内に搭載された移動・取り外し可能な太陽光発電システム(3kW)

マグネットを使用した脱着自在の設置工法(マグモレン式設置工法)により、太陽光パネルを災害時に陸上へ移設可能



エアにより自動的に立ち上がるテント「マクイクシェルター」(太陽工業(株))も搭載

写真提供: (株)大本組・(株)青木組